

—さらなる防災機能強化に向け— 9月補正予算を審議中です

☎ 財政課 ☎ (235)8453

市では、東日本大震災の発生を受け、防災機能を強化するため緊急的に6月に補正予算を編成しました。8月29日に開会した9月定例会に上程した補正予算においても、市内の防災機能をさらに強化するための経費を計上しました。現在、議会審議が進められていますが、防災機能強化関係経費の内容についてお知らせします。

防災機能強化関係経費 1億8,919万4,000円

わかば会館 非常用電源設備の設置

障がい者の福祉避難所となるわかば会館に、自家発電装置を設置します。



防災用備蓄物品および 備品の増強

帰宅困難者などを加えた避難者数を新たに想定し、備蓄物品を充実させます。



3食2日分、
備蓄食糧
30万食を
目標にしています。

その他

小中学校学区内通信システムの導入、TVKデータ放送による防災情報提供機能の導入など。

1,672万7,000円

3,241万7,000円

7,471万8,000円

3,381万1,000円

40万円

3,112万1,000円

防災用品の配付および 大人用防災用品の販売

避難初期の食糧や飲料水確保のため、市内の小学生にえび～にゃ付き防災用ミニポーチを配付します。大人用の防災ポーチは、イベントなどで販売していく予定です。

通学だけでなく、
外出の時に
持って行ってね！

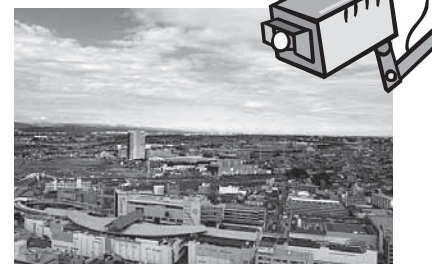


中部地域 大規模防災倉庫の整備

防災強化を図るため、中部地域大規模防災倉庫の早期建設に着手します。

防災カメラ設置に 向けた設計

市内の状況を把握するための防災カメラの設置について、システムの具体化の検討をします。



9月1日は 「防災の日」

☎ 予防課 ☎ (231)0394

「防災の日」は、1923年(大正12年)に起きた関東大震災を教訓に、また、この時期は台風被害も多いことから防災に対する意識を高めてもらうため、1960年(昭和35年)に制定されました。この機会に家庭や身近な人と防災について話し合い、不意に起こる災害に備えましょう。

避難所や連絡方法の
確認を、家族全員で
話し合う

一人で持ち出せる
最低限の量を
非常持出袋に
用意



部屋に不安定な
家具や危険箇所が
ないかなど、
家の内外の点検

災害から数日後に
持ち出すストック用の
非常持出袋
(生活用品など)の用意

非常持出袋を
点検し、古くなって
いる食料や水、
電池などを交換

9月

市役所本庁舎業務カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24
25	26	27	28	29	30	

8時30分～17時15分
8時30分～12時
8時30分～12時45分

※水曜日の午後は、節電のためお休みとなります。問い合わせなどの電話対応ができなくなりますので、ご注意ください。

●人 □ 127,845人
男：64,830人
女：63,015人
●世帯数 51,386世帯
(平成23年8月1日現在)